1　見学･観察実習　自己目標シート

<table>
<tr><td>項　目</td><td colspan="4">内　容</td></tr>
<tr><td rowspan="2">受講者基本情報</td><td>受講番号</td><td></td><td>実習者
氏名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">資格･略歴･現在の仕事等</td></tr>
<tr><td rowspan="5">実習日程</td><td colspan="4">①　　年　　月　　日（　　）／　　時　　分 ～　　時　　分</td></tr>
<tr><td colspan="4">②　　年　　月　　日（　　）／　　時　　分 ～　　時　　分</td></tr>
<tr><td colspan="4">③　　年　　月　　日（　　）／　　時　　分 ～　　時　　分</td></tr>
<tr><td colspan="4">　　年　　月　　日（　　）／　　時　　分 ～　　時　　分</td></tr>
<tr><td colspan="4">　　年　　月　　日（　　）／　　時　　分 ～　　時　　分</td></tr>
<tr><td>実習先事業所名</td><td colspan="2"></td><td>指導者
氏名</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="5">ケアマネジメント
プロセスごとの
自己目標</td><td>アセスメント</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>プランニング</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>サービス
担当者会議</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>モニタリング</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>給付管理</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>その他の
見学･観察実習
における自己目標</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

2　見学･観察実習　日々記録シート

日時	場所	主な実習内容　※							理解できたこと、見習いたいこと、指導をうけたこと等
		インテーク	アセスメント	プランニング	担当者会議	モニタリング	給付管理	その他	

【受講番号:　　】【受講者氏名:　　】

※　主な実習内容の欄は、該当するケアマネジメントプロセス場面に〇印を記入してください。　　【　　頁】

3　見学･観察実習　振り返りシート

【受講番号:　　】【受講者氏名:　　】

項　目		内　容
見学･観察実習で学んだ要介護高齢者等の生活環境に関する気づき		
利用者との関係構築や介護支援専門員に求められるコミュニケーション･スキルに関する気づき		
見学･観察実習を通じて考えた倫理的な気づき （テキスト上巻第 4 章参照）		
ケアマネジメントプロセスごとの自己目標に対する自己評価	アセスメント	
	プランニング	
	サービス担当者会議	
	モニタリング	
	給付管理	
その他の見学･観察実習における自己目標に対する自己評価		
後期研修学習目標		

４　実習評価表（最終日）

令和　　年　　月　　日

〈受講番号　　〉　〈実習者名　　〉

	評価のポイント	実習生	指導者	指導者の所見
Ⅰ	実習生の学習姿勢			
１	介護支援専門員の倫理（人権の尊重、守秘義務の尊重）を身に付けている			
２	仕事上の責任（出退勤時間・規則の順守・連絡・報告等）			
３	積極的、主体的に学習をすすめる			
４	指導を真面目に受け止める			
５	実習に合った服装や身だしなみをしている			
６	相手に会った挨拶・言葉遣いができる			
Ⅱ	ケマネジメントプロセス場面の見学・観察実習			
１	前期講義演習を理解し実習できた			
２	各プロセス場面の目的・目標を理解している			
３	利用者を理解し、ニーズを把握できた			
４	記録を取り、整理活用し、次の実習につなげている			
５	居宅介護支援事業所の目的・及び機能を理解している			
６	給付管理のサービス利用票・別表を説明できる			

総合評価

全般的にお気づきの点や、実習生が今後、仕事をしていく上で、良い点や伸ばしていける部分をお書きください。

※【評価の基準】４～１で適当と思われる番号をご記入ください。

４　かなりよく達成できた　　３　ある程度達成できた

２　努力したが達成できなかった　　１　達成しようとする努力がみられなかった

※所見欄は指導者が、実習生の良かった点や努力した点等をご記入ください。

※評価表は事後学習の資料として、実習生に開示させていただきます。

※最後に、指導者名の記入と捺印をお願いします。

模擬ケアプラン作成書式

５ 実習振り返り演習　説明シート（事例概要等）

<table>
<tr><td colspan="5">実習者氏名　　（受講番号　　）</td></tr>
<tr><td colspan="2">1. 実習協力者の選定経路（紹介経路等）</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">2. 情報収集を実施した年月日</td><td>令和　　年　　月　　日（　　）</td><td>3. 家族の同席の有無</td><td>有 ・ 無</td></tr>
<tr><td colspan="2">4. 実習協力者の状況に合わせた実習の配慮事項</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">5. 実習協力者の概況</td><td colspan="2">①年齢（　　才）
②性別（男 ・ 女）
③要介護度（　　）</td><td colspan="2">⑤家族構成・家族状況</td></tr>
<tr><td colspan="2">⑥生活歴</td><td colspan="2">⑦既往歴・病歴等</td></tr>
<tr><td colspan="2">6. 日常生活上の困りごとと背景・要因</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">7. できていること・していること</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">8. 本人・家族の望む暮らし</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">9・現状が続くことで予測されるリスク</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">10. 状況を改善するための促進因子</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">11. 解決すべき課題</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

※市町村名や事業所名等は記号化してください（例：〇〇市、〇△事業所）

6 社会資源調査票（　　さんの住む地域とその社会資源）

実習者氏名：　　（受講番号：　　）

地域の特徴		
1 居宅サービスの状況		
サービスの種類	事業所名	特　　徴
訪問介護		
訪問看護		
通所介護		
訪問入浴介護		
福祉用具貸与		
リハビリテーションサービスの状況		
サービスの種類	事業所名	特　　徴
訪問リハビリテーション		
通所リハビリテーション		
医療機関等（通院型・入院入所型）		
医療機関等の状況		
（訪問診療）		
（その他）		

入所型介護サービスの状況		
サービスの種類	事業所名	特　　徴
短期入所系 短期入所生活介護		
短期入所療養介護		
（その他）		
その他のサービスやボランティア活動の状況		
（自治体サービス）		
（有料サービス）		
（ボランティア活動）		
日常品の購入等		
（福祉用具等販売店）		
（住宅改修実施工務店）		
（その他日用品）		
介護支援専門員の支援機関		
地域包括支援センター	（名称）	
実習協力者と近隣住民との関係や地域との交流の状況		
相談機関その他		

７－①　課題分析（アセスメント）シート
基本情報に関する項目（９項目）

アセスメントの実施日（場所）：令和　　年　　月　　日（　　）

No.	標準項目名	項目の主な内容	
1	基本情報	初回受付日	
		受付経路	
		氏名（性別） 年齢	
		住所	
		その他	
2	生活状況	生活歴	
		家族状況	
		ジェノグラム （家族関係図）	
3	利用者の被保険者情報		
4	現在利用しているサービスの状況		

No.	標準項目名	項目の主な内容				
5	障害高齢者の日常生活自立度			6	認知症である高齢者の日常生活自立度	
7	主訴	初回の相談者				
		相談内容				
		本人・家族の要望				
8	認定情報					
9	課題分析(アセスメント)理由					

７－②　課題分析（アセスメント）シート

課題分析に関する項目（１４項目）

No.	標準項目名	項目の主な内容	
10	健康状態	病名	
		既往･病歴等	
		主治医	
		身体状況	
11	ADL	○寝返り: ○起き上がり: ○移乗: ○歩行: ○更衣: ○入浴: ○洗身: ○洗面: ○排泄: ○食事:	
12	IADL	○調理: ○掃除: ○買い物: ○金銭管理: ○服薬管理:	
13	認知		
14	コミュニケーション能力		
15	社会との関わり		
16	排尿･排便		

No.	標準項目名	項目の主な内容
17	じょく瘡・皮膚の問題	
18	口腔衛生	
19	食事摂取	
20	問題行動	
21	介護力	
22	居住環境	
		家の見取り図
23	特別な状況	